

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定率法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
先入先出法による原価法を採用している。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高 26.3	当期増加額	当期減少額	当期末残高 27.3
特定資産				
退職給付引当資産	3,933,000	500,000	3,000,000	1,433,000
市川賞引当資産	1,900,000	0	100,000	1,800,000
木材加工技術賞引当資産	5,700,000	0	100,000	5,600,000
海外研究活動特別助成引当資産	3,400,000	0	0	3,400,000
創立70周年記念事業積立資金	13,000,000	0	0	13,000,000
資格認定制度拡充事業積立資金	12,000,000	0	1,000,000	11,000,000
合 計	39,933,000	500,000	4,200,000	36,233,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高 27.3	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	1,433,000	-	(0)	(1,433,000)
市川賞引当資産	1,800,000	-	(1,800,000)	(0)
木材加工技術賞引当資産	5,600,000	-	(5,600,000)	(0)
海外研究活動特別助成引当資産	3,400,000	-	(3,400,000)	(0)
創立70周年記念事業積立資金	13,000,000	-	(13,000,000)	(0)
資格認定制度拡充事業積立資金	11,000,000	-	(11,000,000)	(0)
合 計	36,233,000	-	(34,800,000)	(1,433,000)

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	735,000	718,950	16,050
合 計	735,000	718,950	16,050

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期末減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
CLT等新製品・新 技術利用促進事業 のうちCLT実用化 促進等委託研究	森林総合研究所	0	4,416,851	4,416,851	0	
合 計		0	4,416,851	4,416,851	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のとおりである。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高 26.3	当期増加額 26.4~27.3	当期減少額 (26.4~27.3)		期末残高 27.3
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,933,000	500,000	3,000,000	0	1,433,000